

| | |
|------|----|
| 資料番号 | 10 |
|------|----|

令和3年9月22日
 課名 環境県民局高等教育担当
 担当者 担当課長 徳田
 内線 2751

叡啓大学留学生の入学（秋入学）について

1 要旨・目的

叡啓大学の令和3年度秋入学の留学生8名が9月29日に入学する（日本人学生1名も入学）。

2 現状・背景

令和3年4月の春入学で86名（うち2名が留学生）が入学し、年度前半の第1・第2クォーターにおいて、英語集中プログラムに取り組み、後半の第3クォーターからは、リベラルアーツやデータサイエンス等の入門科目の授業が開始される。

3 概要

(1) 実施対象・期間

留学生選抜については、外国籍を有する者を対象とし、3回（令和2年11月・令和3年1月・5月）に分けて選考を実施。

(2) 実施結果

春入学2名と秋入学8名の合計10名の留学生が1期生として入学

| 選抜方法 | 入学時期 | 募集人員 (A) | 志願者数 (B) | 志願倍率 (B/A) | 合格者数 | 入学者数 |
|-------|------|-------------|-------------|---------------|------|------|
| 留学生選抜 | 秋入学 | 20 | 20 | 1.0 | 11 | 8 |
| | 春入学 | 若干名 | 2 | — | 2 | 2 |

【留学生の出身地域】

米州：3名（アメリカ・アルゼンチン・メキシコ）
 アジア：5名（マレーシア・シンガポール・ベトナム②・フィリピン）
 アフリカ：2名（ウガンダ・コートジボワール）～あしなが育英会との留学協定関連

※ 渡航・入国制限により、来日できない留学生は、オンライン授業を受講予定

(3) 留学生の確保が困難であった理由

- 新型コロナウイルス感染拡大により、渡航制限措置や国内への入国制限、経済情勢の悪化など、世界的に留学環境が厳しさを増し、海外からの留学生の受入れが困難な状況にある。
- こうした中、インターナショナルスクールや国内大学の留学生別科など、国内居住の外国人学生をターゲットに働き掛けを行ったが、留学生選抜の出願要件である「CEFR B2（英検準1級）相当」の英語力を有する学生は極めて少数であった。

(4) 今後の対応

叡啓大学が掲げる多様な価値観の集うキャンパスの実現に向けて、課題解決演習などの授業が本格化する令和4年度中を目途に、必要な留学生の確保を目指し、交換留学生の確保や県立広島大学留学生の授業参加等について調整を進める。

4 その他（関連情報等）

—